



学校だより

かけ橋

パート V

横須賀市立汐入小学校 校長室

2016. 1. 9
No. 18

元気でやりぬく子
すすんで学ぶ子
思いやりのある子

年末から年始の行事

平成28年の汐入小学校が、1月8日からスタートしました。今年も職員全員でチーム力を発揮して、子どもたちの笑顔のためにがんばっていきます。ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、12月25日の朝会で、「年末の行事はどんなものがありますか？」と聞いたら、子どもたちからは、「大掃除をします。」「おせちを食べます。」「年末ジャンボを買います。」等々、いろいろと出ました。

大掃除はその通りですが、「おせちを食べる」は年始で、年末は「おせちを作る」です。ちなみに子どもたちに聞いてみると、「おせちを作る」と「おせちを買う」と「おせちを知らない」というのが、それぞれ同じくらいの割合でした。日本の文化がだんだん変わってきているのを感じました。また、「年末ジャンボ」という回答には、テレビの影響力の強さを改めて実感しました。

1月8日の朝会では、以下の漢字が読めるか聞いてみました。

①除夜の鐘 ②謹賀新年 ③初詣 ④抱負 ⑤言^{こと}祝^{こと}ぐ

1年生から3年生までは、まだ学習していないので、ほとんど分からないのですが、4年生以上は思ったより読める子が多くいました。①から④までは、



全校の子どもたちに、朝会でしっかりと読み方を教えました。きっと全員読めるようになったと思います。(?)

子どもたちの中には、除夜の鐘をついたことがある子はいませ



んでした。先生の中にいたので、その時の経験を話してもらいました。初詣に行っている子は、多くいました。子の神社も毎年行列ができると聞いています。どれも日本の大切な文化だと思います。親から子へ、子から孫へと、体験を通して正しく伝承していきたいものです。

⑤は、私も初めて見た時は読めなくて、辞書を引いた言葉です。みなさんはいかがですか？

平和教育

去年は、社会全体で平和について考えさせられるニュースが多かったように感じます。子どもたちの日常生活には、平和について考える機会が多々あります。どんなことから子ども同士けんかになるのか、けんかになったときは、どのようにして仲直りすれば良いのか等々……。担任は、具体的な場面で、当事者に考えさせたり、クラスの問題として、みんなで考えたりしています。

学習の場面でも、平和について考えることがあります。例えば、4年生の国語の教科書にある「世界一美しいぼくの村」という物語です。アフガニスタンの戦争を扱っていて、物語を読み取る中で平和の尊さを考えさせています。

以前は、「一つの花」という太平洋戦争を扱った物語でした。「一つだけちょうだい。おじぎり一つだけちょうだい。」の言葉を覚えている方も多いでしょう。それが今は、上記の物語に代わっています。教科書も時代とともに変化しているのだと感じます。

どの学年の教科書にも心にしみる物語が載っています。子どもと一緒に、ぜひ読んでみてください。

